

令和3年4月9日
山形県新型コロナウイルス
感染症に係る危機対策本部

各事業者様

山形県新型コロナウイルス感染症に係る危機対策本部
本部長 吉村美栄子

新型コロナウイルス感染症の感染防止の取組みについて（依頼）

日頃から新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止に御理解、御協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

さて、新型コロナウイルス感染症の感染につきましては、全国では、感染力や重症化リスクが高いとされる変異株が確認され、4月5日には隣県の宮城県をはじめとする3府県に、4月12日には東京都など3都府県にまん延防止等重点措置が適用されるなど、感染再拡大の動きが見られます。

また、県内では、3月中旬から新規感染者数が急増したことから、県と山形市、寒河江市が共同で独自の「緊急事態宣言」を発出し、感染拡大防止のための緊急対策に取り組んできたところですが、連日2桁の感染者が確認されるなど、感染の状況は依然として高い水準にあり、更なる医療提供体制のひっ迫が懸念されるところです。

そのため、県ではより一層の感染防止の取組みが必要と考え、本日、県危機対策本部本部員会議を開催し、寒河江市については「緊急事態宣言」を解除する一方、山形市については「緊急事態宣言」を延長することといたしました。

つきましては、事業者の皆様には、更なる感染拡大、医療提供体制のひっ迫を防ぐため、改めて、業種別の「感染拡大予防ガイドライン」や別紙の感染防止の取組みをお願いしたいと存じますので、御協力くださいますようお願い申し上げます。

<参考>

- 「業種ごとの感染拡大予防ガイドライン一覧」
(内閣官房「新型コロナウイルス感染症対策」ホームページ内)
<https://corona.go.jp/prevention/>

県民の皆様及び事業者の皆様へのお願い

県内では、3月中旬から感染者が再上昇をはじめ、特に村山地域における新規感染者の急増により、医療提供体制がひっ迫したことから、山形市と寒河江市と共同で県独自の「緊急事態宣言」を発出し、感染拡大防止に向けた緊急対策を実施してきました。

しかしながら、宣言発出後も、山形市では連日のように2桁の新規感染者数が確認されるなど、感染拡大に歯止めがかからない状況にあることから、山形市を対象とした「緊急事態宣言」の対象期間を延長し、引き続き緊急対策を実施することといたしました。

また、4月5日には隣県の宮城県をはじめとする大阪府、兵庫県の3府県に、4月12日には東京都、京都府、沖縄県の3都府県にまん延防止等重点措置が適用されるなど、全国的にも感染再拡大の動きが見られます。

このため、一層の感染防止の取組みが必要ですので、以下のことについて御理解、御協力をお願いします。

1 基本的な感染防止対策について

県民の皆様には、感染のリスクが常に身の回りにあるという意識を持っていただき、こまめな手洗いや正しいマスクの着用、消毒、適切な換気、身体的距離の確保、3つの密を避けるなど、基本的な感染防止対策である「新しい生活様式」の徹底をお願いします。

事業者の皆様には、従業員の健康管理をはじめ、「業種別の感染拡大予防ガイドライン」遵守の徹底をお願いします。

2 感染が多い地域との往来について

- 政府のまん延防止等重点措置の対象区域（宮城県、東京都、京都府、大阪府、兵庫県、沖縄県）との往来は可能な限り控えてください。（5月5日（東京都は11日）まで）
- 3月21日まで政府の緊急事態宣言の対象となっていた地域（埼玉県、千葉県、神奈川県）との往来は慎重にしてください。（4月25日まで）

- ・ 4月2日現在で直近1週間の10万人あたりの陽性者数が15人以上（政府のステージⅢの指標）となっている地域（奈良県、愛媛県）や変異株が確認された地域との往来は十分に注意してください。（4月25日まで）

※なお、いずれも通勤通学や入学、就職などのための往来は除きます。

- ・ テレワークやオンラインを積極的に活用してください。
- ・ 往来が必要な場合でも、訪問先では、基本的な感染防止対策である「新しい生活様式」を徹底し、会食は控えてください。
- ・ 県外（特に感染が多い上記の地域）からの来県者との会食は控えてください。

3 年度始め等における会食について

歓迎会、飲食を伴う花見及びこれに類するものについては、次の感染防止の取組みの徹底が図られない場合は、会食を控えてください。

【感染防止の取組み】

- ・ 普段一緒にいる人と、少人数・短時間で
- ・ 会場は、業種別ガイドラインを遵守している施設で
- ・ 会話の際はマスクを着用する
- ・ 体調が悪い人は参加しない
- ・ 飲酒を伴うカラオケは控える
(弁当やテイクアウトを活用する)

4 高齢者や持病のある方等の感染防止について

高齢者や持病のある方及びその家族、また、介護施設など普段高齢者と接する機会が多い方は、会食をできる限り控えてください。

なお、以上の取組みについては、今後の感染状況等を踏まえ、内容を見直す場合があります。

以上